

# 5年ぶり初戦突破を



「第105回全国高校野球選手権大会兵庫大会」（県高校野球連盟など主催）が25日に開幕する。試合は7月1日に始まり、出場する158校156チームが県内9球場で熱戦を繰り上げ、甲子園を目指す。美方郡の3校はいずれも2回戦に登場。7月9日に村岡が淡路野運動公園第1野球場（午後1時）で姫路西と、同日に浜坂が尼崎記念公園野球場（同）で福崎と、同日に香住が神戸総合運動公園サブ球場（同）で三田松聖とそれぞれ対戦する。開幕を前に3校の意気込みや戦力を紹介する。

## 浜坂

新チーム発足以来、公式戦での1勝が遠く、苦戦が続いたが、5月の但馬総体では初優勝を飾った。チームとして勢が増す中、「流れをつかもう」を合言葉に、

守備から攻撃につながるスライディングで5年ぶりの初戦突破を目指す。大舞台に向けて投手陣のコントロールに磨きをかけたばかりか、バッティング練習にも注力。冬場はウェイトトレーニングで体力づくりに励んだ。昨夏の大会を経験した

第105回全国高校野球選手権  
夏に挑む  
兵庫大会

①上①



**主将の一言**  
小林陸主将 まずは初戦を勝つことが目標。自分たちがやってきたことを信じて、守りから流れをつくりたい。ミスを恐れずに、積極的なプレーを目指します。昨年の大会はコールドゲームで負けてしまったので、不利な状況でもなんとか相手チームに食らいつきたいです。

2、3年生10人に1年生8人が加わり、特に投手陣の厚みが増した。右腕のエース小林は、真つすいで切れるのある直球が持ち味。スライダーやカーブ、スプリットの計3種類の変化球も駆使してゲームメイクする。打撃はヒットを量産する岡野と長打力のある小林陸が軸。山本、岡野を中心に守備も安定している。初戦は対戦経験のない福崎とぶつかる。陰山貴弘監督（34）は「手ごわい相手だ」と思うが、挑戦者の気持ちでとにかく試合を優位に進めていきたい」と意気込む。（井上雅大）

- 投捕 一 三 遊 左 中 右
- 小林 陸 ③ 浜坂
  - 山本 塩川 ② 浜坂
  - 本川 楠田 ② 浜坂
  - 塩川 岡野 ② 浜坂
  - 岡野 吉田 ① 夢が丘
  - 吉田 田中 ① 夢が丘
  - 田中 小林 ② 夢が丘
  - 小林 大森 ③ 浜坂
  - 大森 中村 ② 浜坂
  - 中村 下岡 ① 夢が丘
  - 下岡 中井 ② 浜坂
  - 中井 松内 ② 浜坂
  - 松内 浅田 ① 夢が丘
  - 浅田 山崎 ① 夢が丘
  - 山崎 黒坂 ① 夢が丘
  - 黒坂 中村 ① 夢が丘
  - 中村 鶴田 ① 夢が丘
  - 鶴田 陽大 ① 浜坂
- ▽部長 難波 岳大  
▽監督 陰山 貴弘  
（メンバー表は守備位置、氏名、学年、出身中学の順、◎は主将）